

大学院医学系研究科 医科学専攻(修士課程) カリキュラムツリー

修了

医科学課題特別研究

2年次

1年次

基礎医学系

バイオ
テクノロジーの
最前線

分子生物学
特論

生理学

免疫学

臨床検査 医学系

臨床検査と
診断学

感染症・
感染制御

放射線医学

免疫・遺伝子
診断学

社会医学系

臨床疫学研究の
実際

地域医療政策と
環境保健

データサイエンス：
生物統計

疫学研究

メンタルヘルス

看護政策論

基礎看護学特論

地域・在宅看護学
特論Ⅰ

地域・在宅看護学
特論Ⅱ

成人期支援看護学
特論

高齢期支援看護学
特論

女性・小児・家族
支援看護学特論

運動機能系

神経科学

生活機能学特論

基礎理学療法学
特論

病態理学療法学
特論

基礎作業療法学
特論

病態作業療法学
特論

がん治療学系

腫瘍学

がんゲノム情報と
最新がん生物学

精密診断に基づく
がん診断学

患者の個人的な特性に
基づくがん治療学
—レーキンサー、小児がん、高齢者のがん、
治療からケアまで—

保健学特論

保健医療管理学

保健医療倫理学

国際保健医療協力論

教育学に関する科目
(5科目)

先端的細胞培養技術

動物実験技術

光学・電子顕微鏡操作法

遺伝子組換え技術

生体分子定量技術

医学概論・医学倫理

基礎医学総論

臨床医学総論

基礎医学英語

情報分析学

【授業科目の種別】



…基礎科目【必修】



…基礎科目【選択】



…専門科目【必修】



…専門科目【選択】



…自由科目

教育課程の編成方針

カリキュラム・ポリシー

Curriculum Policy

医科学専攻では、医学・医療関連分野における領域横断的な諸問題の解決に有用な幅広い学問的背景を持った人材を養成することを目的として教育課程を編成する。基礎科目には、医療関連分野の現状を理解して未来を展望できる人材養成のための科目、医科学の基本となる生命科学を修得するための科目等を配置し、専門科目には基礎医学系、社会医学系、臨床検査医学系、運動機能系といった専門分野毎に科目を配置し、個人のニーズに合わせて集中的・網羅的に学べるようにしている。

学位授与方針

ディプロマ・ポリシー

Diploma Policy

医科学専攻(修士課程)では、次のような能力・知識を備え、医科学専攻(修士課程)を修了し、修士論文の審査に合格した者に、修士(医科学)の学位を授与する。

- 1 医学・医療・生命科学の幅広い知識を身につけている。
- 2 研究成果を世界に向けて発信できる国際的視野を備えている。
- 3 医学・医療関連分野の領域横断的な諸問題の解決に有用な幅広い学問的背景をもち、実践的な技術・技能を習得している。

*修了要件には
含まれない科目